

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

案 件 名 : ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針の改定

意見募集期間 : 令和6年12月17日～令和7年1月8日

意見等の提出件数 : 2件(2人)

No.	項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
1	IV 2 ひと	【P6】 なぜ前回は「文化」としていたところを「人種、民族、出自、宗教」とあえて広げたのか。外国人を指しているように感じた。 川口市のクルド人問題や大分県や宮崎県でのイスラム系墓地問題、生活保護や運転免許証を目的に来日する中国人、その他市中で違反等を犯す外国人など、日本の文化に馴染んでももらえない人が多い。相互理解すべきことは理解するが、日本人にあっても、外国人には無いように思う。 この内容で総合指針を策定するとそれに伴って今後の県政政策が進むのに危うさを感じる。 こちらの文化、風習に合わせない人に合わせる必要はない。移民を進めた欧州各国の二の舞にならないよう、文面については、「文化等」に留めるなど表現を控えて欲しい。	1	〔今後の検討課題〕 本県ではSDGsへの取組を進めていることから、SDGsの目標10「人や国の不平等をなくそう」の内容を踏まえ、これまでの記載をより分かりやすい具体的な記載としました。 引き続き、だれもが社会の一員として人格と個性を尊重し、理解し、支え合うひとづくりを進め、ユニバーサル社会の実現を目指します。
2	V 4 まち (3)	【P10】 兵庫県の「福祉のまちづくり基本方針」は、UDタクシーの導入台数の目標を掲げているが、兵庫県には、公共交通機関に位置付けられているタクシー事業のUDタクシーの導入を支援する制度がない。 兵庫県は、タクシーは地域輸送(市町)が主体であり、各市町が補助すべきと主張するが、タクシー輸送は、交通圏ごとに広域で運行しており、市町が補助するのであれば、市町への交付金を紐付けで配布することを要望。	1	〔その他〕 いただいたご意見は、今後のユニバーサル社会づくりに関する施策検討の参考とさせていただきます。 なお、ユニバーサルツーリズムに積極的に取り組む観光地をモデル的に支援する「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア形成促進事業」(R6年度に公募し、3エリアを指定済み)では、利用可能な補助メニューの一つとして、UDタクシーの導入(購入・リース)補助を規定しています。